

## 加古川市の温室効果ガス総排出量について

加古川市内の温室効果ガス総排出量の算定を行いましたので、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第16項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

＜表1 加古川市の温室効果ガス排出量＞ (単位:千t-CO<sub>2</sub>)

	2013年度	2019年度	2020年度	2021年度		
				排出量	2013年度比	前年度比
産業部門	14,734	15,004	13,954	14,539	▲1.3%	4.2%
民生家庭部門	352	227	228	211	▲40.1%	▲7.6%
民生業務部門	345	215	215	209	▲39.5%	▲3.0%
運輸部門	374	370	329	330	▲11.7%	0.4%
一般廃棄物	42	31	31	31	▲25.9%	1.0%
メタン	22	20	22	23	2.2%	2.0%
一酸化二窒素	14	15	14	16	8.0%	13.9%
代替フロン等4ガス	46	72	74	68	48.3%	▲7.3%
合計	15,929	15,955	14,866	15,426	▲3.2%	3.8%

※代替フロン等4ガスとは、地球温暖化対策の推進に関する法律で定める、ハイドロフルオロカーボン類、ペーフルオロカーボン類、六ふつ化硫黄及び三ふつ化窒素です。

※各数値は千t未満を四捨五入しているため、合計・パーセントが合わない場合があります。

※算定根拠が修正されたため、過去に公表した数値とは異なります。

<図1 加古川市内の温室効果ガス総排出量の推移>

